

土岐まちなか 市民ワークショップ を開催しました

主催：土岐市、(株)UR リンテージ

ニュース
レター
vol.2

土岐市では、まちなかの課題として土岐市駅周辺を市の玄関口としての魅力や賑わいを取り戻したいと考えています。有識者等による「土岐市まちなか未来会議（未来会議）」を設置「土岐市駅周辺のまちづくり基本構想（「基本構想」）」を策定予定です。

そこで、①まちづくり等の活動しているNPO、市民や関係団体、今後活動してみたいと思う人達のまちづくりへの想いやアイデアを、基本構想の検討に活かすこと②将来のまちづくり活動の第一歩とすることを目的としたワークショップをスタートしました。



第 2 回ワークショップ ◆日時:2024 年 12 月 22 日(日)9:45~12:00 ◆場所:土岐市役所 1 階多目的スペース

NPO など市内で活動されている 16 名が参加したワークショップとなりました。

主催者より、今回の『土岐まちなか市民ワークショップ』の概要や対象エリア・目的、『第 1 回土岐市まちなか未来会議』の開催概要を説明しました。

その後、第 1 回ワークショップの振り返りと『土岐市まちなか未来会議』で行った報告について説明しました。



グループワーク成果

グループワークでは、興味のあるキーワードや過ごしたいシーンなど方向性の近い方々とグループになり、『土岐のまちなかがこうなったらいいな』をテーマに話し合いを行いました。



2045 年に目指したい『まちなか』で私たちの『関わり方』や 20 年後の 2045 年までの時間を意識した話し合いが行われました

次ページからはグループ毎にいくつかの項目を整理して紹介しています。

健康

2045年 あるものを生かして運動やアートができる老若男女が楽しめる『公園のような』まちなかになっているといいな（安心安全な環境で 健康のための体力づくりができる まちなかにしたい）

2045年に向けて【いま出来ること】

- ・土岐川の草をなんとかしたい/・芝生でヨガの周知
- ・まちなかの今ある施設やいいところを伝えるまちなか案内看板を設置/・今あるアートの周知
- ・土岐川をジョギングする人のために距離看板の設置
- ・ジョギングやウォーキングでポイントと特典を作る

2045年のまちなかは…

- ・まちなかにあるアートが活用されている
- ・人の流れが出来ている
- ・線路北側泉町も気軽にお買い物ができるようになっていく
- ・歩道が整備され 街灯が出来安心して歩ける場所が増え 安全なウォーキングコースがある
- ・同じ趣味の人がつながれる
- ・子供たちが陶器にふれられる
- ・住民に愛される店がある



にぎわい

シン・公民館

2045年 市内の人が行きたい場所（人と人が触れ合う場所 ふれあいが安らぎをもたらす場所）

2045年に向けて【これから出来ること】

- ・空きスペースを見つけたい
 - ・継続するための仕掛けが必要
 - ・空き店舗対策 家賃0でお店が出せるように（チャレンジショップなど）
 - ・商店街のようにいろいろな機能が連担するようにしたい（モールのように1か所に閉じない）
- 【その他ポイント】・今ある建物は再利用する方策

2045年のまちなかは…

- ・誰もが（世代問わず）目的を持っていくところ 活躍できる場所にしたい
- ・それがエリアとしての公民館（一つの建物ではなく エリア全体をさす どの世代の人もそれぞれが目的を果たすために訪問したい、訪問できる場所）：これまでの公民館とは異なる定義→シン・公民館
- ふらっと立ち寄れること 規則に縛られないことも大事



子育て

プラツとフォーム

2045年に向けて【これから出来ること】

- ・参加したい人を募る/・人の話を聴く人（ほやね。さん）を育てる/・リンゴの木を植える/・行政職員が職員としてだけではなく聴く人として「まちなか」にたくさんいる/・まちなか空きスペースを探す/・ママたちの活動紹介や情報交換をする/・相談の場（介護、子育て、話すだけ）の場がある

【関わって欲しい人】・地域のNPO、行政、専門家/・協賛してくれる事業者の方々/・いろいろな機関につないでいく人/・ネットワークを拡げる人

2045年のまちなかは…

- ・目的無く行けて 人の気配を感じられる場所になっている
- ・安全に子供を遊ばせられる屋内施設がある（子供が遊んでる間に パパママはカフェ ワーク等出来る）
- ・世代別にさまざまな遊び体験や 悩み共有できる場所がある
- ・若い方が自分たちで楽しいと思えることが出来る場所がある
- ・若い方の話をただただ聞ける場所がある



●土岐市のまちなかに注目してみると意外といろいろあって「何もない」という固定概念があったと思いました/●世代・経験の違いでまちに対する感じ方が変わってくるとわかった/●今日みたいなことがふらっと出来る場があるといいな/●この場にはいない市民からも様々ないいアイデアが出るはず アイデア出しの機会が増えると実現に向けた動きも出てくると思う/●皆さんの土岐市に対する熱意にびっくり/●20年後のことを考えると自らの団体や取組みが不要になっていることの方がいいと思う 若い方がどんどん台頭してくる未来を期待/●実現すると幸福感の高いまちになると思います/●2045年の姿を何となく思い浮かべていたのですが話が具体的なり「これ出来るんじゃない？」と思えてきました/●今からやれることも考えたので明日からやれることを自分で考え実行していければと思います

参加者より

※アンケートより抜粋して掲載しています



次回予定 第3回土岐まちなか市民ワークショップ

2025年2月9日（日）9：45～12：00 ◆場所：土岐市役所 1階多目的スペース